

## IV 技術委員会の事業計画

### 1. 概要

技術委員会は、会員企業の技術者及び技能者のレベル向上を事業の柱とし、三つのテーマに取り組む。

- (1) 品質・安全・環境・コスト等に関する技術の提供
- (2) ばね造り技能の習得・向上及び伝承
- (3) ばね設計技術の向上

### 2. 事業の詳細

- (1) 品質・安全・環境・コスト等に関する技術の提供
  - ① 講習会及び見学会の開催  
(アンケート等の結果からニーズを反映できるよう各支部毎に実施する。)
  - ② ばねの技術相談の実施
  - ③ 技術資料の機関誌ばね及びホームページへの掲載を実施する。
  - ④ 日本ばね学会と連携した調査・研究の推進と会員への技術情報提供  
・技術連絡会の実施  
積極的な情報・意見の交換を行ない、活動の連携、意思疎通をはかる。  
・2020年度の委託研究テーマは以下の通り。  
「ばねのフラクトグラフィ」(継続)  
(2019年度にはね学会で委員会を設置し、活動を開始した)  
・「ものづくりセミナー」共催  
・「若手技術者交流会」支援  
・ばね学会講習会活動の支援及び連携
- (2) ばね造り技能の習得・向上及び伝承  
金属ばね製造技能士の資格取得を支援する。
  - ① 各支部にて講習会開催 (目標 支部毎 2回以上)
  - ② 優良ばね技能者(複数の技能士資格保有者)認定者数の向上  
会員会社への表彰制度周知と、技能者の資格取得の意欲向上を狙った広報活動など。  
目標 工業会全体 プラチナ賞 4名以上、金賞 12名以上、銀賞 24名以上
  - ③ ばねハンドブック改訂及び活用と普及促進  
2019年度に実施したハンドブック読み合わせの結果等を受けて、具体的に改訂に反映する方法の検討を行う。  
ハンドブックを講習会等で活用し、普及を促進する。
- (3) ばね設計技術の向上  
設計技術講習会を開催する。
  - ① 基礎知識習得推進(ばね技術初級講座 等 各支部技術委員会にて開催)
  - ② 設計技術向上(ばね技術中級講座 等 各支部技術委員会にて開催)
  - ③ 周辺技術向上(熱処理、表面処理、品質、原価関連 等 各支部技術委員会にて開催)